



2025年4月7日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 敏弘
(コード番号 9601 東証プライム、札証、福証)
問合せ先 上席執行役員 小山 卓
(TEL 03-5550-1556)

通期業績予想（連結・個別）の修正及び 特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年1月14日に公表いたしました2025年2月期通期業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、下記の通り特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2025年2月期通期連結業績予想の修正（2024年3月1日～2025年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	82,400	△940	△4,940	△1,870	△136.08
今回修正予想 (B)	84,000	1,600	△2,560	△700	△50.94
増減額 (B-A)	1,600	2,540	2,380	1,170	
増減率 (%)	1.9	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年2月期)	85,428	3,584	2,866	3,016	219.56

(2) 連結業績予想の修正理由

2025年2月期通期連結業績予想に関しましては、映像関連事業で自社配給作品である「劇場版 忍たま乱太郎 ドクタケ忍者隊最強の軍師」と「366日」が本日時点でそれぞれ興行収入30億円、25億円と当初の見通しを超えるロングラン大ヒット作品となった影響により、映画館事業における興行収入、映画配給事業における配給収入、プログラムやグッズ等の物販等の売上高が前回の見通しを上回り、あわせて営業利益、経常利益も前回の予想を上回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、下記に記載の通りBS放送事業からの撤退に伴う事業撤退損失引当金繰入額として約16億円の特別損失を見込んでいるものの、前回の予想より増益となる見込みとなったので、連結の業績予想を上方修正いたします。

2. 個別業績予想の修正

(1) 2025年2月期通期個別業績予想の修正（2024年3月1日～2025年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	49,400	100	△1,400	△101.30
今回修正予想 (B)	50,500	1,860	△560	△40.52
増減額 (B-A)	1,100	1,760	840	
増減率 (%)	2.2	1,760.0	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年2月期)	50,301	2,430	4,008	290.15

(2) 個別業績予想の修正理由

2025年2月期通期個別業績予想に関しましては、連結業績予想に記載の通り、映像関連事業で自社配給作品である「劇場版 忍たま乱太郎 ドクタケ忍者隊最強の軍師」と「366日」が本日時点でそれぞれ興行収入30億円、25億円と当初の見通しを超えるロングラン大ヒット作品となった影響により、映画配給事業における配給収入、プログラムやグッズ等の物販の売上高が前回の見通しを上回り、あわせて営業利益、経常利益も前回の予想を上回る見込みです。当期純利益は、連結と同様に個別決算においてもBS放送事業からの撤退に伴う事業撤退損失引当金繰入額約16億円を特別損失に計上する見込みがあるものの、前回の予想より増益となる見込みとなったため、個別業績予想も上方修正いたします。

3. 特別損失の内容

当社は2025年2月27日に公表した「松竹グループのBS放送事業撤退に関するお知らせ」に記載のとおり、持分法適用関連会社のBS松竹東急株式会社で今後発生する撤退等までの費用等（以下、撤退費用等）を見積り、当社が内容を精査のうえ他の株主と協議した結果、当社が負担する撤退費用等の見積りが完了いたしました。当社が負担する撤退費用等は2025年2月期の連結決算及び個別決算において事業撤退損失引当金繰入額（特別損失）等として約16億円を計上する予定です。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上